

平成 27 年度 社会福祉法人興福会南浦保育園事業計画（案）

◎保育方針

小規模保育所の長所を生かし、家庭的な雰囲気ゆったりとした時間の流れの中で、子どもたちが安定した気持ちで生活ができるように配慮する。

自然を生かした保育の中で、子どもたちに豊かな感性を養い、何事にも自主的に取り組めるよう、また思いやりのある子に育てて欲しいと願っている。

1 施設運営

(1) 児童の処遇

ア クラス編成 (H27.4.1)

クラス名	年 齢	保育士数	園児数
ひよこ	0 歳	1	0
うさぎ	1 歳		3
ぱんだ	2 歳		1
りす	3 歳	1	4
ひつじ	4 歳	2	2
きりん	5 歳		5
合 計		4	15

イ 月別保育予定日数

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合 計
25	23	26	26	26	23	293日
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26	23	22	23	24	26	

ウ 健康管理

内科検診	全 員	年 2 回	(6 月、12 月)
歯科検診	全 員	年 1 回	(6 月)
糞虫検査	全 員	年 1 回	(5 月)
尿検査	4・5 歳	年 1 回	(5 月)
耳鼻科検診	4・5 歳	年 1 回	(6 月)

エ 保育目標

- 十分に養護の行き届いた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。
- 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。
- 人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして人権を大切にする心を育てるとともに、自主協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。
- 自然や社会事象についての興味や関心を育てて、それらに対する豊かな心情や思考力の基礎を培う。
- 生活の中で、言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養う。
- 様々な体験を通して、豊かな感性を育て、想像性の芽生えを培う。

主な行事予定

- 4 月 子どもの日の会
- 5 月 花まつり、南浦小学校合同運動会
- 7 月 七夕の会、人形劇鑑賞、お泊り保育
- 8 月 夏まつりごっこ
- 10 月 おまつり（親子活動）
- 12 月 保育参観、クリスマス会
- 1 月 七草つみ、とんど焼き、アイススケートあそび、雪遊び
- 2 月 節分、スケートあそび
- 3 月 ひなまつり、お別れ遠足、お別れ会、卒園式
- 毎月 発育測定、災害訓練、お弁当の日（7～9 月なし）、誕生日会、お茶の稽古（5 歳）、アートセラピー（5 歳）、体操教室（3～5 歳）
- 随時 園外散歩、子どもクッキング
- 親子活動 年 1～2 回
- 母親教室 年 1～2 回

オ 栄養管理

- ・保育課の給食献立をもとに当園ならではの四季の食材を使った献立を作成
- ・離乳食・除去食・調整食の研究ならびに調理
- ・食育の研究実践
- ・栄養管理の諸帳簿作成

カ 安全管理

- ・災害訓練（年 12 回〔毎月 1 回〕：消火訓練を含む）
- ・非常警戒装置の点検（年 2 回）
- ・非常通報システムの点検（年 2 回）

(2) 職員の処遇

ア 職員構成（H27.4.1）

園長	1 名
保育士	3 名
パート保育士	4 名
栄養士	1 名
嘱託医	1 名

イ 健康管理

健康診断	年 1 回
細菌検査	年 12 回（毎月 1 回）

ウ 職員会議

定例会議	毎月第 1 土曜日
行事打ち合わせ	随時
ケース会議	随時

エ 研修計画

園内研修	随時
園外研修	随時 子どもの発達と育ち 大岡孝之先生（ぽこ・あ・ぽこ）

オ 福利厚生

- ・福祉医療機構退職共済制度加入
- ・岡山県民間保育所協議会退職共済制度加入
- ・岡山県民間福祉事業育成財団加入